

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

移住定住促進事業を担当している保澤隊員の活動報告です。

下野市オンライン交流会を実施中！

下野市について市外の方に知ってもらうことを目的に、「オンライン交流会」を定期的に開催しています。今回は、第4回目の様子について報告します。

第4回目（6月20日開催）

下野市はかんぴょうの生産量が日本一とのことで、「下野かんぴょう・ふくべ振興の会」代表の青柳さんをゲストに迎え、ふくべ細工のワークショップを行いました。参加者は東京の方が多く、「ふくべ細工」と聞いても何のことかわからない方ばかり。かんぴょうができるまでの映像を見ていただき、かんぴょうはゆうがおからできることなどを知ってもらいました。



右：講師の青柳さん



その後、青柳さん説明のもと、事前に送ったふくべ細工キットのふくべをサンドペーパーで削ったりしながら、どんな作品にするか考えてワクワク。

「ふくべ細工体験」は通年で行われているので、今度は実際に下野市に足を運んで体験してもらいたいですね。

今後、交流会の中で制作が終わらなかった参加者さんのふくべ細工作品を見るのが楽しみです♪

レポート掲載中！

ベリーマッチとちぎ  <https://www.tochigi-iju.jp/>

移住者交流会を開催しました！！

7月17日に、下野市に移住してきた方を対象とした移住者交流会を初めて開催しました。

移住して間もない方から10年以上の方まで、住んでいる地区もバラバラな4組の方が参加されました。

はじめのうちは皆さん硬い表情でしたが、自己紹介や下野市のいいところの情報を共有しているうちに緊張も解け、身近な美味しいお店などの話題で盛り上がりました。

後半は交流ワークショップとして、私の前職でもあるアロマセラピストの知識を生かして、夏に必須の虫よけスプレーをみんなで作りました。お気に入りの香りを見つけていただけたようです。



また、お子様連れでも参加しやすいよう、託児付きでの開催でした。「子どもが人見知りなので、途中退出になるかも」と心配していた方も、託児スタッフの方と楽しそうに遊ぶお子様を見て、安心して最後まで交流会にお付き合いいただけました。

参加者の方々は、移住してからつながりが無いと感じていたようですので、今回の交流会が少しでも下野市で暮らす安心材料になったらいいなと思っています。



■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886